

## 省エネ・環境教育推進事業実施報告書

実施日時	2020年10月30日(金) 9:25~10:10 10:30~11:15	
実施メニュー等	1 支援メニュー番号	406
	2 その他(具体的に)	
対象箇所	西宇部小学校	
対象学年及び参加者数	4年生: 47名(1組23名、2組24名) 教員: 2名 見学者: 2名	
学校側担当者氏名	田中 哉佳 先生	
派遣講師所属団体名及び氏名	NPO法人 うべ環境コミュニティー理事長 浮田 正夫	
実施内容	<p>新型コロナウイルス感染防止対策としてクラス別に実施した。 タイトル「ごみって何だろう」</p> <p>授業の内容</p> <p>○ごみは、古い、使わない、要らないモノ。○ビル(写真)もいずれごみになる。○モノには作る・使う流れ(動脈部)とごみ処理・回収の流れ(静脈部)がある。静脈部がもっと大きくなるといけない。○ブータンと日本の家にあるモノを比べるーブータンは少ないが心は豊か。日本はモノが溢れている。豊かな国ほどごみが多い。○宇部市の一般的な家庭から出るもやせごみの半分は生ごみ、水分が多い(80%) ○もやせないごみー使えるモノがあり、もったいない。分ければ資源、捨てればごみ。丁寧にわければ資源になる。○焼却ごみのスラグ、灰はセメントの原料、でもミネラルの回収はできない。○食べ物ごみを土に還せば腐って堆肥になる。し尿にはもっと栄養がある。プラスチックは腐らない。○ポイ捨てはだめーアホウドリの腹の中(写真)はプラスチックでいっぱい。○中川、床波海岸道路のごみ拾いープラスチックが多く、碎けて小さくなっている。</p> <p>○浮田先生作詞、作曲「ごみってなんだろう」を唄う。</p>	

### 写 真

